

(お知らせ)

平成30年6月18日
防 衛 省

大阪府北部を震源とする地震に係る防衛省・自衛隊の対応について (20時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線部は、前回報告からの変更箇所

1. 経緯

平成30年6月18日(月)07時58分頃、大阪府北部を震源とする地震(マグニチュード6.1)が発生し、大阪府北部で最大震度6弱を観測した。

2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動部隊
- | | |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|
| 陸 自 | 第36普通科連隊(伊丹)、中部方面航空隊(八尾)、自衛隊大阪地方協力本部、自衛隊京都地方協力本部、自衛隊兵庫地方協力本部、自衛隊三重地方協力本部 |
| 海 自 | 第23航空隊(舞鶴)、第24航空隊(小松島)、徳島教育航空群(徳島)、舞鶴地方総監部(舞鶴)、阪神基地隊(神戸) |
| 空 自 | 第6航空団(小松)、小松救難隊(小松) |
- (2) 活動規模
- | | |
|-----|--------------|
| 人 員 | 約 <u>5</u> 名 |
| 車 両 | <u>2</u> 両 |
| 航空機 | 11機 |

(3) 主な対応状況

【18日(月)】

08時00分 防衛省災害対策室設置。

08時04分 防衛大臣の指示

- 1 関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。
- 2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。
- 3 今後の状況の推移に的確に対応し、災害対応に万全を期すこと。

08時14分 第23航空隊のSH-60×1機が離陸。

08時15分 第6航空団のF-15×2機が基地を離陸。

第24航空隊のSH-60×1機が離陸。

08時21分 中部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が離陸。

08時23分 中部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が離陸。

08時35分 第24航空隊のSH-60×1機が離陸。

08時37分 中部方面航空隊のOH-6×1機が離陸。

08時44分 小松救難隊のUH-60×1機が離陸。

08時46分 小松救難隊のU-125×1機が離陸。

08時48分 徳島教育航空群のTC-90×1機が離陸。

10時05分 第36普通科連隊のFAST-Force(人員約5名、車両2両)が高槻市に向け駐屯地を出発。

12時00分 大阪府知事より、第3師団長(千僧)に対して、給水支援に係る災害派遣要請。

○ LO派遣先

大阪府庁、京都府庁、兵庫県庁、奈良県庁、滋賀県庁、三重県庁、大阪市役所、八尾市役所、柏原市役所、岸和田市役所、摂津市役所、和泉市役所、茨木市役所、大東市役所、交野市役所、守口市役所、堺市役所、富田林市役所、寝屋川市役所、高槻市役所、泉佐野市役所、貝塚市役所、羽曳野市役所、松原市役所、枚方市役所、高石市役所、箕面市役所、伊丹市役所、門真市役所、四条畷市役所、藤井寺市役所、吹田市役所、川西市役所、宝塚市役所、三田市役所、尼崎市役所、大津市役所、太子町役場、河南町役場、島本町役場、猪名川町役場、舞鶴市役所へ向け出発。